

コールドジョイント止水工法施工要領書

平成27年2月

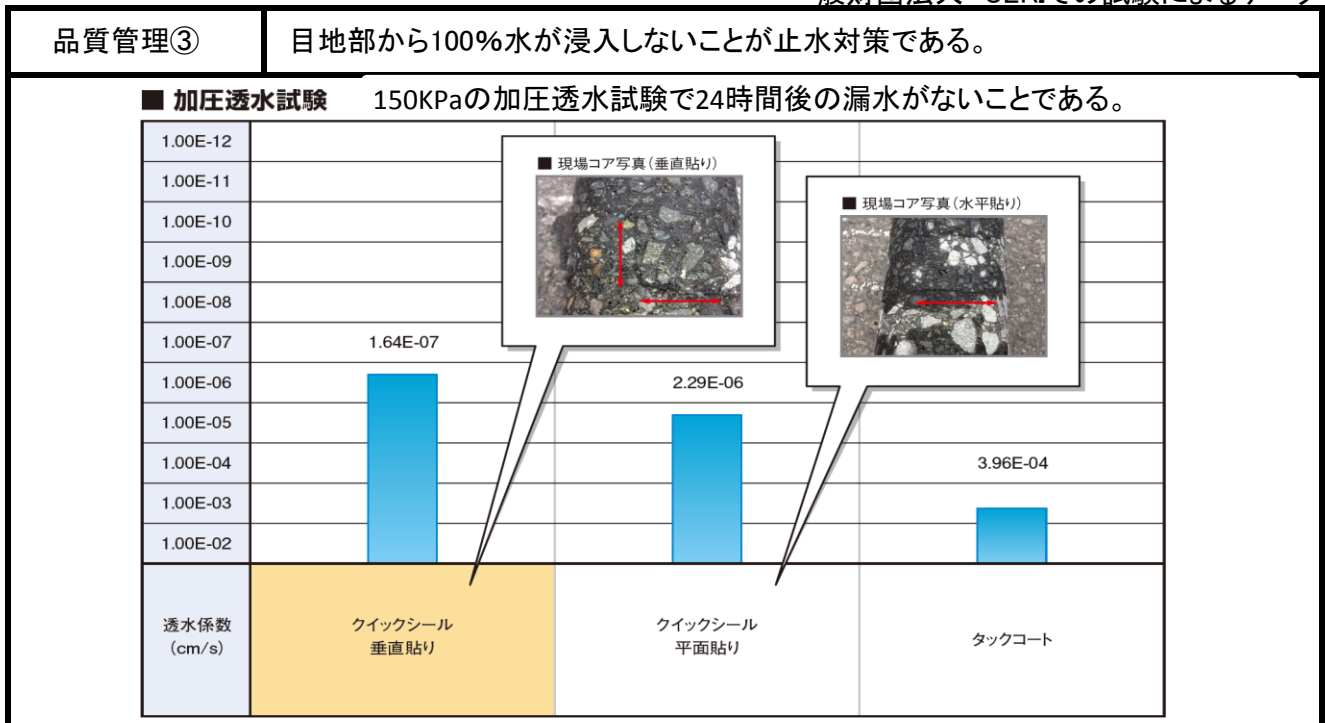


エムケービルド株式会社

項目	コールドジョイントの止水工法(止水対策工)
内容	施工ジョイント(コールドジョイント)からの雨水の浸透が舗装の耐久性低下をもたらすことから、新旧舗装界面に接着媒体(止水材)を設ける。止水材のことを目地材ともいう。
材料	(名称)クイックシール・(寸法)1.6mm厚みx6cm幅x15m/巻/5巻入り

品質管理①	ASTM規格による基準値		
項目	基準値	ASTM規格	試験
軟化点	101℃以上	ASTM D 36	クラフコ社が製造lot毎に試験実施
品質管理②	成形目地材としての規格値		
項目	低弾性シール材規格値	舗装設計施工指針	結果
針入度	6mm以下	A102	5.5mm以下
流動性	5mm以下	A102	0.1mm以下
引張性	3mm以上	A102	3mm以上

一般財団法人 CERIでの試験によるデータ



施工道具

- ①ゴムヘラ
 - ②ローラー(ローラーにクラフトガムテープを巻くことをお勧め致します)
- 貼付けポイント
- ①貼付け面の掃除・乾燥させることです。(水・砂には付着しづらい為)
 - ②クイックシールを貼り付ける前に少し、バーナーで貼付け面を加熱することを勧め致します。

施工方法 (垂直貼り)クイックシールを90° に折り曲げ、側面に貼りつける。(貼付側面の清掃、乾燥の状態の目視確認、成形目地材の貼付け、圧着の順で行い、成形目地材と舗装が一体化すること)

施工手順



①クイックシールを貼り付ける前にバーナーなどで炙り、貼付け面を乾燥させる。ブラシで埃・砂を掃除する。

②クイックシールを90° に折り曲げながら貼り付ける。(プライマーを塗布しない為、貼付けやすいように事前にバーナーで貼付け面を炙ることが大切です)



③ゴムヘラでクイックシールを折り曲げた角部を押さえる。

④ローラーでしっかりと転がし、押さえ、密着させる。



⑤白いテープをゆっくり剥がす。少し、貼付けたところをバーナーで軽炙り、舗装と一体化する。(少しタワミがあるところは、バーナーで炙らず、コテ、ローラーで付着させてからにしてください)

⑥合材敷均し。165°C±10°Cにて舗設を行う。(クイックシール軟化点101°C以上の為、舗設の余熱で溶けて舗装と一体となります)